

## 法曹プログラムについて

- **法曹を目指しながら留学することは無理ですか？**

留学をしつつ 4 年間で法学部を卒業して、法科大学院に進学することもできます。2022 年度版の法学部パンフレットに「卒業生からのメッセージ」を寄せてくれている先輩も、そのひとりです。

(<https://www.okayama-u.ac.jp/user/law/examinee/pamphlet/index.html>)

- **法曹プログラムで目指せる職業にはどのようなものがありますか。家庭裁判所調査官や警察官になるためには、法曹プログラムを受ける必要がありますか。**

法曹プログラムは法曹を目指す人のためのプログラムなので、法科大学院進学と司法試験受験を念頭に置いた授業が展開されます。法曹プログラムは、家庭裁判所調査官や警察官のように、法曹以外の職業を目指す学生も履修することができますが、法曹プログラムでの勉強が自分の目指す職業に有利にはたらくかどうかは、それぞれが目指す職業によって異なるでしょう。

- **法曹コースでは、公務員就職のサポートは少ないのでしょうか？**

法曹プログラムは法科大学院進学を目指す人のためのプログラムですので、公務員試験のためのサポートは行っていません。

- **私は法曹プログラムを志望しているのですが、司法試験と同時に教員免許の取得も考えています。法曹プログラムの授業に加えて教育学部の授業を受けることは可能だと思いますか。**

上手に時間割を組むことができれば、法曹プログラムに所属しながら教員免許状取得に必要な要件を揃えることができますと思いますが、法学部を 3 年で卒業する早期卒業は難しいと思われます。

法学部で教員免許状を取得するには、法学部の卒業要件に加えて、教育職員免許法により定められた科目について 68 単位を取得する必要があります。この 68 単位のうち、40 単位は法学部で開講されている科目が該当し、その取得単位は法学部の卒業単位としても計算されますが、残りの 28 単位は教育学部で開講されている科目の単位を取得する必要があります。

この教育学部の 28 単位分の科目の多くが 1、2 年生の時に開講されているようですが、一部の発展科目と教育実習は 3、4 年生の時に履修しなければなりません。他方で法曹プログラムは 2 年生よりも 3 年生のときに履修する科目が多いので、3 年生のときに法曹プログラムの科目と教育学部の発展科目を履修し、教育実習の準備をして実際に実習に行くのは、時間割上に困難が生じる可能性が高いと思われます。

- **法曹プログラムを選択するための条件はありますか。**

1年生終了時までには法学部の卒業資格単位数を32単位修得していれば、法曹プログラムに応募することができます。ただし、法曹プログラムの履修希望者数および法曹プログラムの受入可能人数は年度によって異なるので、応募者数が受入可能人数を上回ったときには、成績等を参考にして選抜が行われます。

- **法曹プログラムの倍率を教えてください。**

倍率は年度によって異なるので、一概には申し上げられません。

- **法曹プログラムに行くと、公務員試験は受けられないのですか？公務員や会社への就職は可能ですか。**

法曹プログラムに所属しながら公務員試験を受験したり、公務員や民間企業への就職を志すことはできます。岡山大学法学部の法曹プログラムは、岡山大学法科大学院に有利に進学できるための特別のカリキュラムに過ぎず、一旦所属したら必ず法科大学院に進まなければならないというものではありません。

- **法曹プログラムは途中でやめたり、途中から入ったりはできますか？**

在学中の進路変更に対応するため、法曹プログラムを途中でやめることはできます。他方で、法曹プログラムに途中から入ることはできません。法曹プログラムの授業は段階的、発展的に配置されているので、カリキュラムの途中からでは授業内容を十分に理解することが困難だからです。

- **法曹プログラムはとても専門的な学習になると思うのですが、途中で違うな、と思う場合には途中でコースを変更することは可能なのでしょうか。**

法曹プログラムは、途中から入ることはできませんが、途中でやめることはできます。また、法学部の3つのコース（公共法政コース、企業法務コース、法律専門職コース）のうち、法曹プログラムの学生は法律専門職コースに所属しますが、進路変更に伴って所属するコースを他の2コースに変更することもできます。

- **私は将来企業内弁護士になることを目指しているのですが、法曹プログラムで企業に関する勉強はできるのでしょうか。**

法曹プログラムで学ぶ民事系（民法、商法、民事訴訟法）の知識は、企業内弁護士とし

て働く際に必須のものです。法曹プログラム以外の法学部の科目において、企業法務論や企業取引法、労働法、経済法など企業法務に必要な科目を履修することができます。

- 一人暮らしや遠方から来ている学生も法曹プログラムに参加している人はいますか。

はい。法曹プログラムには岡山県外の高校を卒業した学生や、一人暮らしをしている学生もいます。

- 岡大では法曹になりたいというひとは少ないですか？モチベーションを保てるか心配です。

岡山大学法学部では、例年約 1 割の学生が法曹を目指してがんばっています。岡山大学法学部には、もともと法曹志望者らによる緩やかなコミュニティがありましたが、2020 年度から法曹プログラムが始まったことにより、法曹志望者同士の繋がりが深まりました。法曹プログラムでは、同じ目標をもつ学生と一緒に同じ授業を受けるので、情報交換がしやすくなっています。また岡山大学法科大学院出身の若手弁護士らによる勉強会もありますので、十分にモチベーションを保つことができるでしょう。

- 岡山大学の法学部卒業生の方で具体的に何人ぐらいの方が司法試験に合格されているのですか。

残念ながら、これまでの正確な合格者数は把握できていません。司法試験に合格した卒業生が必ず法学部に報告してくれるとは限らず、卒業後に司法試験受験を目指して勉強を始める方もいたりして、正確な人数を追跡するのは困難だからです。

なお、岡山大学法科大学院の司法試験実績と合格者からのメッセージはこちらに掲載されています。 (<https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp/prospective/kekka2020.html>)

- 法曹プログラムに入ること難しいと感じましたか？

単位数の条件に関して、難しいと思いました。特に教養科目は抽選科目がほとんどなので、抽選に外れてしまう回数が多いと、その分取得単位数が少なくなってしまいます。できる限り多くの抽選に登録しておくことをおすすめします。

また、成績に関して不安がありましたが、授業の基本的な内容や論点を理解し、ある程度の法的思考力が身につけていれば、法曹プログラムに入る段階では十分ではないかと思っています。(0)

- 法曹プログラムでバイトをしている人はいますか。バイトをしている人の頻度はどのくらいですか。

バイトをしている人はいます。私も不定期でバイトをしています。バイトをしている人の頻度に関してはわかりません。バイトと法曹プログラムの勉強は、授業内容を正確に理解し、予習復習をする時間を確保できれば両立できると思います。(O)

- 法曹になるためには論述力が必要と聞くのですが、今のうちからできることやしておいた方がよいことはありますか？

まずは高校で勉強する科目の論述問題で、論述に慣れていくのがよいかと思います。高校で勉強することはそのまま大学の勉強に役立つことがほとんどだと思います。大学入学前の段階では、今学習していることを正確に理解して、採点者に分かりやすい答案を書くことを心掛けると良いかなと思います。余裕があれば、図書館等で、法学の文章の書き方に関する本や論述に関する本を読んでもみると良いかもしれません。(O)

日常的にできることでいえば読書かなと思います。いい文章を多く読むことで自分が書くときにもそういった文章を意識して書けるようになると思います。(R)

- 私は検察官を目指しているのですが、法曹プログラムでは、弁護士を目指している方が多いのでしょうか？

私の周りでは弁護士志望が多いです。(R)

- どれくらいの頻度で部活とバイトをしていますか？学業との両立はできるのでしょうか？

私の所属する部活は基本週二回、テスト期間周辺はなしで、練習への参加自体も自由です。バイトは週1~2で入ってます。勉強の時間は十分とれているので、私は両立できていると思います。(R)